

NET-V2 Ver.2.4 で新たに追加された 調査書記載内容の確認書印刷機能について

本機能は、調査書印刷のために入力されたデータを「確認書」の様式に差し込み、複数の生徒の分を連続して印刷できる機能です。

印刷は、次のウィンドウから行います。①～④の文字列は、ユーザー校ごとに自由に設定して印刷が行えます。

②と③はフォントの大きさを3段階で設定できます。

「特別活動等に関する事実」と「参考事項」のデータが Microsoft Excel で入力済みの場合は、標準装備のコンバート機能を利用することにより、**改行が含まれている場合でも入力されたイメージのまま**「神奈川県版」側に取り込むことができます。

読み仮名、生年月日、住所の各データも、同様に「神奈川県版」側に取り込むことができます。

「神奈川県版」で印刷した「確認書」の印刷体裁は、次の通りです。

平成 20 年 12 月 15 日

第 3 学年保護者 様

青葉市立若葉中学校
校長 松尾 太郎

調査書記載内容の確認について

初冬の候、保護者の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本校の教育活動にご支援、ご協力をいただき誠に有り難うございます。

さて、本年もいよいよ進路に関する諸手続きを始める時期となりました。本校におきましても、調査書作成の作業を進めておりますが、調査書に記載される下記内容について、ご家庭で確認していただくこととなりますので、ご協力のほど宜しくお願い致します。

皆様には、下記内容をご確認の上、12月15日迄に確認書をご提出いただきます。追加・修正等のお申し出がありましたら、枠内に直接朱書き、切り取らずにご提出ください。文字数の都合で書ききれない場合がありますので、優先順位も合わせてご記入いただけますようお願い致します。

フリガナ	イ トウイチロウ	生年月日	平成 4 年 12 月 28 日
氏名	伊藤 一朗		
住所	全角文字23字を1行として2行分入力できます。		
特別活動等に関する事実		参 考 事 項	
所見データを、Microsoft Excelなどで入力されている場合は、クリップボードを介して本ソフト側に転用することができます。		複数のパソコンで、1つのデータファイルに同時にアクセスし、分担入力が行えます。	
次のように「字下げ」のスタイルで入力されている場合も、そのままのイメージで本ソフト側に取り込むことができます。		「データリフレッシュ機能」の働きにより、この場合もデータの書き込みは随時可能です。	
この欄には、 全角文字25字を1行として、 13行分まで入力できます。			

----- きりとり線 -----

確 認 書

平成 年 月 日

・調査書の記載内容(一部)に間違いがないことを確認しました。

3 年 組 生徒氏名 _____

保護者名 _____ 印